



自動車事故と私達

赤井 嶽男

すべて物ごとくは自分を基ある
融として考へ、自分と共通
の事情が多いければ多い丈
け其の關心が深くなる
昨日突如として木戸路附近
に於けるバスと列車の衝突
事件も、彼の全世界を驚か
駭かせたツエツベリな比較
的細心の統制施設等
の整備より遙かに多くの衝
撃を世人に與へた事は、勿
論事件の發生地が程近い場
所であり、而も遺難者の全
部が郡内江名の人達であつ
たせいであるが、更に、一
の乗物がバスであつた
亦此際大衆の關心を深めた
最大の原因をなして居る
を否めない

行發日三十月七
今日北東の風盛
明日は南の風盛
時晴

妖刀流轉
邑井 貞吉演
流轉又流轉(三)
老妻に替換への着物を
された傳五郎、その親切
喜んで

妖刀流轉
流轉又流轉(三)
老妻に替換への着物を
された傳五郎、その親切
喜んで

妖刀流轉
流轉又流轉(三)
老妻に替換への着物を
された傳五郎、その親切
喜んで

妖刀流轉
流轉又流轉(三)
老妻に替換への着物を
された傳五郎、その親切
喜んで

妖刀流轉
流轉又流轉(三)
老妻に替換への着物を
された傳五郎、その親切
喜んで

妖刀流轉
流轉又流轉(三)
老妻に替換への着物を
された傳五郎、その親切
喜んで

梅雨

上 青 蛙

即ち未だ交通機関として
飛行機に乗つた経験無く
飛来と其の機会がある
も思はれない吾々は、新
聞記事で知つた旅客機の
出来事の様を考へ身の毛の
立つ程の深刻な想像が
かたがた、日常吾々の足
合の多い自動車の事故に
しては蓋し何人も雲煙過
せぬ筈である。其れは極
て小縁起の悪い空想では
ないが、何ぞ斯うした災
害が自分の上を下される
かも知れない不吉なプロバ
チがふんだんに有るから

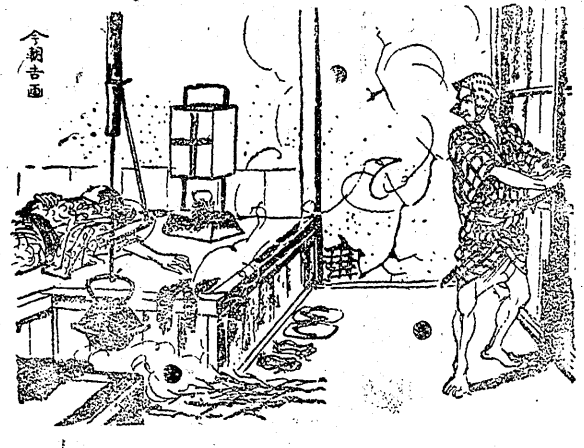
梅雨
上 青 蛙
○入海や汗くさき服着つた
○放たれし鳩梅雨空に孤を描く
○長梅雨や空地にのびる草の丈
○梅雨やきの壁にふるれば壁にはふ

梅雨
上 青 蛙
○入海や汗くさき服着つた
○放たれし鳩梅雨空に孤を描く
○長梅雨や空地にのびる草の丈
○梅雨やきの壁にふるれば壁にはふ

ラヂオの佛法僧
辰巳 和子
初めてラヂオで佛法僧を
聞いたのは一昨年のこと
ある、其頃少し體が悪く
臥床して居た母の枕邊に
寝る前ひと時を過して居
た時の事—三河風來寺山
からの彼の鐘の聲を聞いた
のです

ラヂオの佛法僧
辰巳 和子
初めてラヂオで佛法僧を
聞いたのは一昨年のこと
ある、其頃少し體が悪く
臥床して居た母の枕邊に
寝る前ひと時を過して居
た時の事—三河風來寺山
からの彼の鐘の聲を聞いた
のです

ラヂオの佛法僧
辰巳 和子
初めてラヂオで佛法僧を
聞いたのは一昨年のこと
ある、其頃少し體が悪く
臥床して居た母の枕邊に
寝る前ひと時を過して居
た時の事—三河風來寺山
からの彼の鐘の聲を聞いた
のです



高久病院
内科 外科 小児科 産科
耳鼻科 花柳科 皮膚科
泌尿科 眼科 牙科
電話 五三二番

山崎合名會社
味噌 醤油 漬物
電話 二七番

高柳咽喉科
醫學博士 高柳博明
電話 三三六番

友邦株式會社
水戸市東町二丁目
電話 二四〇・六〇一

佐藤鐵工所
平市月見町
電話 三六二番

平製米會社
電話 二八三番

北川外科
平市新川町二七(電話六四四)
電話 六四四

日本石油株式會社特約店
關影商店平支店
電話 六二番

安齊醫院
電話 四七五番

三井吳服店
電話 三八八番

福引大賣出し
金二圓也 御買上毎に
電話 四六番

關影商店平支店
電話 六二番

